

# 取扱説明書

## DIGITAL MOVIECAM



お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みください。  
この取扱説明書は大切に保管しておいてください。  
弊社サポートセンターにお問い合わせの際には製品底面のラベル  
に記載されております製品型番と製造番号をお確かめください。

# 4K

品名：4Kデジタルムービーカム

型番：FV-4K800

家庭用

# もくじ

この度は弊社製品のビデオムービーカメラをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
ご使用前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容を十分理解された上で正しくご使用  
ください。特に「安全に関するご注意」はビデオムービーカメラをご使用前に必ずお読みになり正しく  
お使いください。

- ・お読みになられた後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- ・保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」等、必要項目の記入をお確かめの上、販売店からお受け取  
り下さい。

## 必ず最初にお読みください。

安全に関するご注意	5-8
-----------	-----

## 各部の名称 / セット内容

各部の名称	9-11
セット内容	12

## 撮影の前に

充電電池をセットする	13
充電する	14
SDカードをフォーマットする	15
電源のON/OFF	16
電池の残量表示	16
タッチパネルの操作について	16
グリップベルトを調整する	17
リモコンの乾電池の交換方法	17
モードの切換	18
日付と時刻を設定する	18

## ビデオモード

ビデオを撮る	19
ズームについて / ライトについて	20
ビデオのメニュー設定	21

### 撮影設定項目一覧の詳細

解像度	22
ホワイトバランス	22
カラー	22
露出	22
日付表示	23
測光	23

### 機能項目一覧の詳細

インターバル記録	23
スローモーション	23

### 再生項目一覧の詳細

ビデオの再生	24-25
早送り再生 / 早戻し再生	26
ビデオの連続再生	27
連続再生の設定方法	27
ビデオを消去する	28
ビデオをプロテクトする	29

## 写真モード

写真を撮る	31
ズームについて / ライトについて	32
写真のメニュー設定	33
撮影設定項目一覧の詳細	
解像度	34
ホワイトバランス	34
カラー	34
露出	34
測光	35
シャープネス	35
ISO 感度	35
写真機能項目一覧の詳細	
セルフタイマー	36
手振れ軽減	36
顔検出	36
マクロ	36
連写	36
日付表示	37
再生項目一覧の詳細	
写真の再生	38-40
写真を消去する	41
写真をプロテクトする	42
スライドショーの再生	43-44
設定モード	45
フォーカスモード	46
言語	47
操作音	47
マイク感度	47
電源周波数	47
オートオフ	47
初期化	47
初期設定	47
Wi-Fi モード	48
Wi-Fi モードの設定	49-50
Wi-Fi モードの使用	51-54
テレビにつないでみる	55
パソコンへの取り込み	
取り込み手順	56
パソコン接続環境	57
故障かな…と思ったら	
トラブルシューティング	58-59
アイコンの一覧	60
製品仕様	61
アフターサービスについて	62
個人情報の取扱いについて	63

# 安全に関するご注意

お使いになる前に、必ずお読みください。


本製品を安全に正しくご使用していただくため、下記には重要な内容が記載されています。よくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

**⚠ 危険** この表示の項目は、「死亡または重傷などを負う危険発生の切迫度が高い」内容です。

**⚠ 警告** この表示の項目は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

**⚠ 注意** この表示の項目は、「人が傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で説明しています。

 この記号は禁止（してはいけないこと）を示します。

 この記号は指示する行為の強制（必ずすること）を示します。

 この記号は注意を示します。

## 警告



分解禁止

修理・改造・分解をしない

故障の原因になる上に、感電の危険があります。また、本製品には小さな精密部品が内蔵されており、特に小さなお子様などのまわりでは誤飲の危険があります。絶対にしないでください。



歩行中、乗り物の運転中などに本製品を使用しない

転倒や交通事故の原因となります。



機器本体や付属品、メモリカードは、乳幼児の手の届く場所に置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。万が一、飲み込んだら、すぐに医師にご相談ください。



指定以外の充電池を使わない

火災やけがの原因になります。



金属類・燃えやすいものなど異物を内部に入れない

火災・感電の原因となります。



落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れない

感電したり、破損部でけがをしたりする原因になります。感電やけがに注意して速やかに充電池を取り出し、お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターにご連絡ください。

## 警告

充電ケーブルの上に重いものをのせたり、加工したり、無理に引き曲げたり、加熱したりしない



コードに傷がついて、火災・感電の原因になります。コードに傷がついた場合は、お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターにご連絡ください。



充電電池やグリップベルトを正しく取り付ける  
落下によりけがの原因になります。



可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない  
火災や爆発の原因になります。



水などの液体をかけたり濡らしたりしない  
ショートや感電・故障の原因になります。



長時間温度の高い場所を持たない  
長時間使用すると、製品が熱くなることがありますので、その状態の製品と身体の一部が長時間触れたままになっていると、低温やけどになるおそれがあります。



航空機内では Wi-Fi 機能を使用しない  
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



病院内や医療用電気機器のある場所では Wi-Fi 機能を使用しない  
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、Wi-Fi 機能を使用しない  
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。















自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くでは使用しない  
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



レンズを直射日光などに向けない  
集光により、内部部品が破損、過熱し、火事や故障の原因になります。

## ⚠ 注意

-  本機の上に重い物を載せたり、しばって固定したりしないでください  
故障やけがの原因になります。
-  グリップベルトを使用して本製品を持ち運びする場合は、他のものに引っ掛けたり、ぶつけたりしないようにご注意ください  
けがや事故の原因になります。
-  製品を落としたり、叩いたり、乱暴な扱いをしない  
故障や破損の原因になります。
-  レンズや画像モニターに衝撃を与えない  
破損したり、ガラスが割れたり、内部の液が出てくることがあります。ご注意ください。
-  製品を直射日光の当たる場所、いちじるしく高温・低温になる場所での使用・保管はしない  
製品が劣化し、故障の原因になります。
-  製品をお手入れする場合には、乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。アルコールやベンジンなど、化学薬品は使用しない  
製品が変質・変色するおそれがあります。
-  使用中は機器を布で覆ったりしない  
熱がこもってキャビネットが変形したり、火災・感電の原因となることがあります。
-  濡れた手で使用しない（本機には防水機能はありません）  
感電の原因になります。
-  AC アダプターを使用して充電する場合は、充電終了後に AC アダプターをコンセントから抜く。  
コンセントにつけたままにしておくこと火災の原因になることがあります。
-  油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない  
火災・感電の原因になります。
-  不安定な場所に置かない  
けが・故障の原因になります。
-  長期間使用しないときは、充電電池を本体から外して保管する  
火災の原因になります。

## リチウムイオン二次電池に関して

充電電池は出荷時には満充電されていません。お使いになる前に必ず充電してください。  
充電電池を持ち運ぶときは、カメラに取り付けるか、付属のポーチなどに入れてください。

**漏液、発熱、発火、破裂、誤飲による大けがややけど、火災などを避けるため下記の注意事項をよくお読みください。**

### 危険



- ・充電電池を分解したり、改造したりしない
- ・充電電池をコインやヘアピンなどの金属類と一緒に携帯、保管しない
- ・火気に近づけたり、火の中に投げ込んだりしない
- ・充電電池を火のそばや炎天下、高温になった車の中などに放置しない
- ・充電電池を水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体で濡らさない
- ・充電電池を電子レンジやオープンなどで加熱しない

### 警告



- ・充電電池に強い衝撃を与えたり、落としたりしない
- ・充電電池が変形、破損した場合は使用しない
- ・付属の充電電池以外は本機で充電しない
- ・充電電池は指定された方法以外で充電しない
- ・外装シールをはがしたり、傷つけたりしない
- ・外装シールの一部または、全てをはがしてある充電電池や破れのある充電電池は絶対に使用しない
- ・長時間高温場所に置かない
- ・乳幼児、子供の手の届く場所に置かない

### 注意



- ・湿気やほこりの少ない場所で保管する
- ・涼しいところに保管する
- ・長時間使用しない場合は、充電電池を機器から取り出して置く

- 充電電池は繰り返し使用することで劣化し運転時間が徐々に短くなります。運転時間が著しく短くなった場合は、新しい充電電池に交換してください。

リチウム電池のリサイクルにご協力ください。



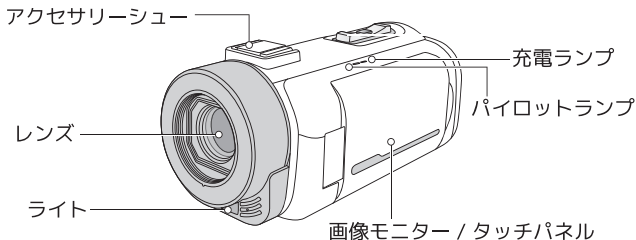
Li-ion 00

本製品に使用している充電電池はリサイクル可能な貴重な資源です。  
充電電池や製品の廃棄の際には、環境保護の為、国や各自治体の条例または規則に従って  
廃棄・リサイクルしてください。

廃棄する場合は、ショート防止の為、必ず接続部分にテープなどを貼って絶縁してください。

# 各部の名称 / セット内容

## 各部の名称



## フォトボタン

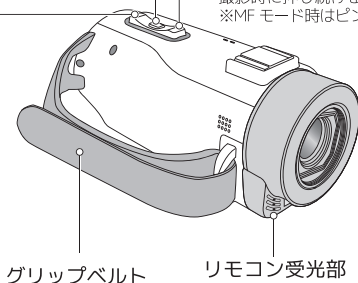
※ビデオモード ホーム画面のとき、フォトボタンを押すと写真モードに切り換ります。

## ズームアウト (W)

撮影時に押し続けると広角になります。  
※MF モード時はピントの調整に使用します。

## ズームイン (T)

撮影時に押し続けると望遠になります。  
※MF モード時はピントの調整に使用します。





## 画像モニター / タッチパネル

※指で画像モニター（タッチパネル）を直接タッチして操作します。（→ P.16）

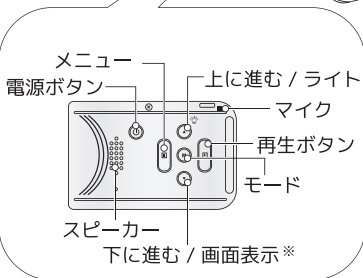
## 充電機カバーロック

## 録画ボタン

（録画停止ボタン / OK ボタン）

※写真モードホーム画面のとき、録画ボタンを押すとビデオモードに切り換ります。

## 充電機カバー



※ボタンを一度押すと画面の表示が消え、もう一度押すと画面が消えます。

## 各端子の名称

## SD カードスロット

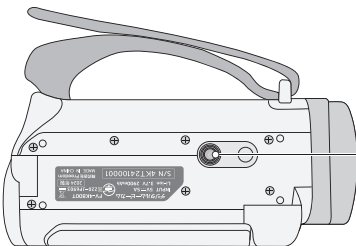
マイク端子

HDMI 端子

USB ポート

## 充電機スロット

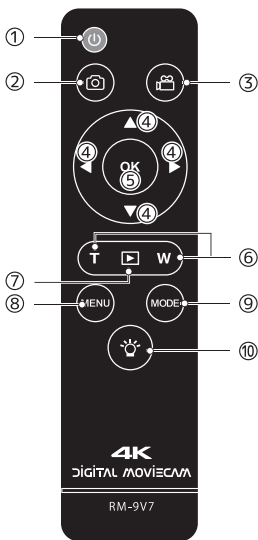
## 底面



## ワンポイント

サイズが合わない場合は、各種ネジ留め変換アダプター（市販品）でサイズを変換します。

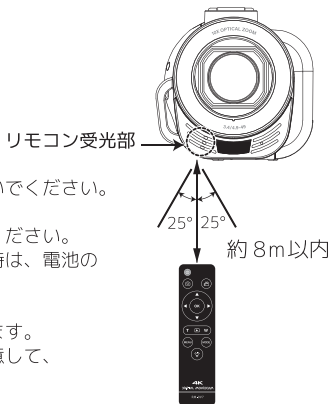
## リモコンの操作



- ① 電源：電源のオフに使います。  
(電源オンには使えません)
- ② 写真モード：一度押すと写真モードに切り換ります。写真モードになってから押すたびに写真を撮影します。
- ③ ビデオモード：一度押すとビデオモードに切り換ります。ビデオモードになってから、撮影ボタンになります。
- ④ ▶/◀/▼/▲：画面上の項目を選択します。ビデオモードと写真モードのホーム画面のとき、「▲」はライトのオン/オフに使えます。「▼」は一度押すと画面の表示が消え、もう一度押すと画面が消えます。
- ⑤ OK：選択内容を決定します。
- ⑥ ズーム：W(ズームアウト) / T(ズームイン)  
※MFモード時は、ピントの調整に使用します。
- ⑦ 再生：撮影したビデオと写真を再生します。
- ⑧ メニュー：ビデオモード、写真モード、再生モードでいろいろな機能を設定します。
- ⑨ モード：ビデオ / カメラ / 設定 / Wi-Fi モードを切り換えます。
- ⑩ ライト：ライトのオン/オフに使います。

リモコン使用時はリモコン赤外線送信部を本体の受光部へ向けてください。  
受信角度は約左右 25°/ 上下 25°  
距離は 8メートル以内です。

- ※リモコン受光部に太陽光や強い光をあてないでください。  
正常に動作しない場合があります。
- ※リモコンを落としたり濡らしたりしないでください。
- ※使用中にリモコンが効かない現象が生じた時は、電池の交換を行ってください。
- ※電池が切れたらすぐに交換してください。  
そのまま放置すると液漏れの危険性があります。
- ※液漏れした場合は、液に触れないように注意して、廃棄してください。

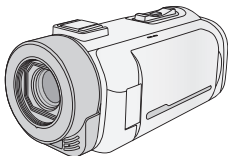


## セット内容

ご使用前に、付属品をご確認ください。

本製品をお使いになる前に、以下のものがすべてそろっているか確認してください。万が一、不足しているものや破損しているものがある場合はお買い上げ店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

### ■ビデオカメラ本体



### ■充電電池（2個）

部品型番：BP-29M



### ■リモコン

部品型番：RM-9V7



### ■USB ケーブル



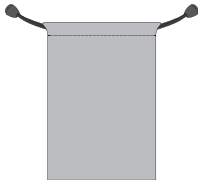
### ■HDMI ケーブル



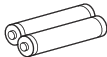
### ■レンズカバー



### ■ポーチ



### ■リモコン用乾電池（2本） （単四形・動作確認用）



### ■取扱説明書（本書）



### ■USB AC アダプター



### ■保証書



※ SD メモリカードは別売です。

# 撮影の前に

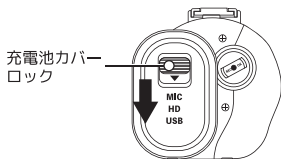
## 充電電池をセットする

本製品では必ず付属の専用充電電池を使用してください。充電電池をセットする前に記載した充電電池に関する「安全に関するご注意」をよくお読みください。

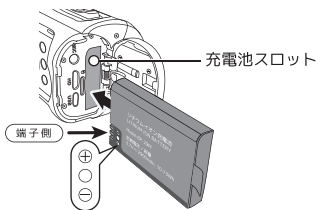
### ⚠ 注意

- 付属の充電電池は本製品専用です。絶対に他の充電電池を使用しないでください。また、本充電電池を他製品で使用したり、他機器で充電したりしないでください。
- 本体から充電電池を取り外すときは、必ず先に電源をオフにしてから行ってください。
- 充電電池をセットする際は、充電電池の金属端子の方向に注意してください。

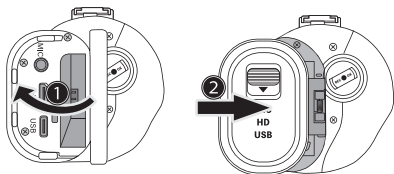
1. 本体裏裏の充電電池カバーロックを矢印の方向にスライドしてふたを開けます。



2. 充電電池を本体の充電電池スロットにセットします。充電電池の ⊕ ⊖ の向きを正しくセットします。



3. 充電電池カバーを①の矢印方向に閉めて、②の矢印方向にスライドしてカチッと音がするまでしっかりと閉じます。



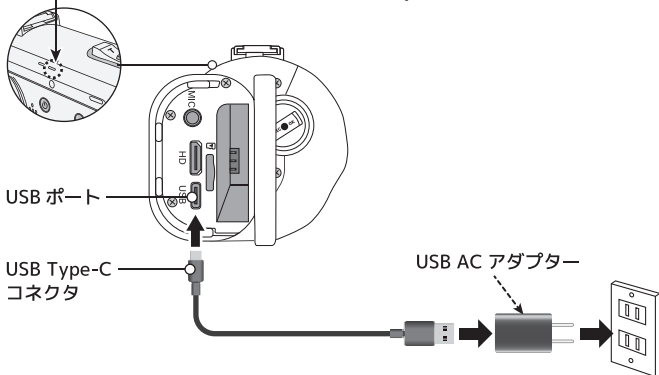
※カメラを長時間使用しない場合は、充電電池を本体から取り外してください。

## 充電する

充電カバーを開けて、図のように接続してください。  
USB Type-C コネクタをカメラの USB ポートに、もう片方を USB AC アダプターに接続しコンセントに差し込んでください。充電ランプが赤色に点灯します。充電が完了すると消えます。

充電ランプ

※充電中は画像モニターに  アイコンが表示されます。



充電時間は満充電まで、約 6 時間かかります。  
満充電での連続使用時間（ビデオ撮影時）は約 150 分です。  
※ 使用状態・環境により異なります。

※ご購入時、充電電池は満充電されていません。

※PD 規格の充電器での充電はできません。付属の専用 USB AC アダプターをご使用ください。

## SD カードをフォーマットする

micro SD メモリカードは別売です。最大 512GB の micro SD メモリカードまでご使用になれます。スピードクラス 10 以上のものをご使用ください。

※すべての SD メモリカードの動作を保証するわけではありません。SD カードを認識しない場合や、誤動作が発生する場合は別の SD カードに取り替えてください。

micro SD メモリカードの端子側を充電池と反対方向に向けて、SD カードスロットに挿入してください。micro SD メモリカードが正しく挿入されると「カチッ」と音がして SD カードがロックされます。SD カードのアイコンが液晶モニターに表示され、カメラが SD メモリカードを検出したことが確認できます。

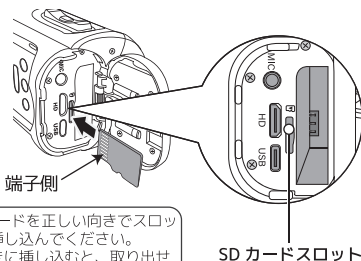
### SD メモリカードをフォーマットしてください。

モードボタン **(M)** を押して、設定 **(⚙)** を選択します。設定メニューから初期化を選択します。

※初めて SD カードをお使いになる際は、必ずカメラ本体で初期化を行ってください。

SD カードを本体から取り出す場合は、SD カードを奥側に押し込むと、カードのロックが外れ、SD カードを取り出すことができます。

SD カードを取り出す際は、ロックが外れる反動で SD カードが飛び出る可能性がありますので注意しながら行ってください。



**ご注意** 初めて SD カードをお使いになる際は、必ずカメラ本体で初期化を行ってください。

**ご注意**

SD カードを正しい向きでスロットに挿し込んでください。逆向きに挿し込むと、取り出せなくなることがあります。


SD カードスロット

※micro SD メモリカードを装填すると、全てのデータが SD カードに保存されます。


※初期化すると SD カードの全てのデータが削除されます。






※初期化中に SD カードを取り外さないでください。SD カードが損傷する可能性があります。

## 電源の ON/OFF

- 画像モニターを開くと電源が ON になります。パイロットランプが1回緑色に点滅し、モニターが付いたら緑色に点灯します。(画像モニターをゆっくりと開いてください。)
- 電源を OFF にするときは、画像モニターを閉じてください。パイロットランプが消えます。画像モニターをゆっくりと閉じてください。)
- 本体操作部の電源ボタン  でも電源を ON/OFF にすることができます。電源が OFF の状態で電源ボタンを1回押すと電源が ON になり、もう一度押す電源が OFF になります。
- 電源の消し忘れ、電池の消耗を防止する「オートオフ」機能(→P.47)を設定することができます。何も操作しない状態が3分/5分/10分続くと、自動的に電源が OFF になる設定です。  
※初期設定では「オートオフ」が3分の設定になっています。無操作の状態が3分続くと自動的に電源が OFF になります。

## 電池の残量表示

充電電池の残量は、画像モニターの充電電池アイコンに5段階で表示されます。充電電池の電池残量がなくなった場合は、画像モニターに「バッテリー残量低下」と表示され、電源が OFF になります。4段階目  になった場合は、すぐ充電を行ってください。

電池 残量					
アイコン色	フル 緑	緑	黄色	赤	無し 赤

※充電中は画像モニターに  アイコンが表示されます。

## タッチパネルの操作について

指で画像モニター(タッチパネル)を直接タッチして操作します。

### ■タッチする

タッチパネルを押して放す動作で選択します。

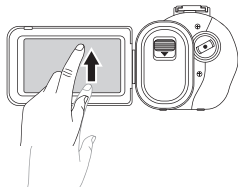
※アイコンの中央部をタッチしてください。

※タッチパネルを触れている状態で、他の箇所をタッチしても動作しません。

### ■タッチしながらスライドする

指でタッチパネルを押したまま動かす動作です。

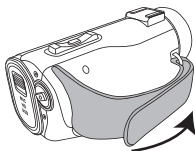
※  一つ前に戻るボタン



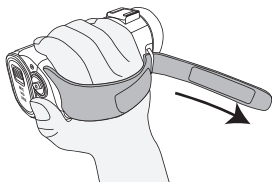
## グリップベルトを調整する

手の大きさに合わせてグリップベルトの長さを調整してください。

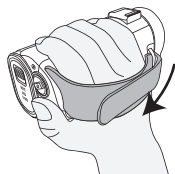
- 1 マジックテープを外します。



- 2 手を入れてグリップベルトの長さを調整します。



- 3 グリップベルトを締めます。



### ⚠ 注意

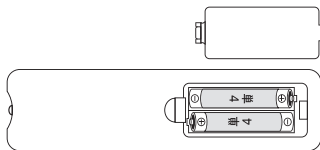
- グリップベルトをしっかり締めないと、カメラが落下するおそれがありますので、ご注意ください。

## リモコンの乾電池の交換方法

1. リモコンの裏にある電池入れのふたを開けます。



2. +と-の向きに注意して電池を入れます。その後ふたを戻してください。



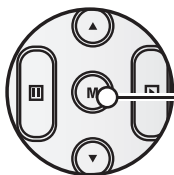
※ リモコンには単四形電池 (R03 または LR03) 2本が必要です。

※ 付属のリモコン用電池は動作確認用です。早めに新しい電池と交換してください。



## モードの切換

本体操作部のモードボタン **(M)** または、リモコンの MODE ボタンを押します。  
本体操作部 **▲/▼** ボタンを押してビデオ / カメラ / 設定 / Wi-Fi を選択します。



本体側面の操作部

※モードボタン **(M)** を押してから、画像モニターを直接タッチして操作することができます。



ビデオ

：ビデオモード



カメラ

：写真モード



設定

：設定




Wi-Fi

：Wi-Fi

## 日付と時刻を設定する

撮影を始める前に、日付と時刻の設定を行います。

1. ビデオカメラの電源を ON にし、モードボタン **(M)** を押します。



2. 本体操作部「**▲/▼**」ボタンを押して、設定  を選択し、本体の録画ボタンを押して確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。

3. 本体操作部「**▲/▼**」ボタンを押して、「日付 / 時刻設定」を選択し、本体の録画ボタンを押して確定します。

※画像モニターをタッチしながら、上下にスライドして、「日付 / 時刻設定」を選択することができます。

4. 本体の録画ボタンを押して、年 / 月 / 日 / 時 / 分 / 秒の設定を選択し、本体操作部「**▲/▼**」ボタンを押して、数字の選択をし、録画ボタンを押して確定します。  
※タッチしながら上下にスライドして、年 / 月 / 日 / 時 / 分 / 秒の設定ができます。

- ※  一つ前に戻るボタン
- ※  設定項目画面に戻るボタン

5. 設定が終了したら、 ボタンを押して設定項目画面に戻ります。




# ビデオモード

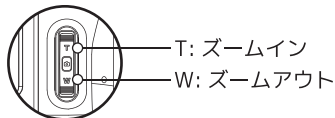
## ビデオを撮る

### 【ビデオモード ホーム画面】



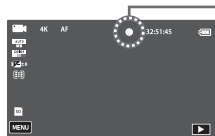
1. 電源を ON にし、画像モニターにビデオモード  になっていることをご確認ください。

2. ズームボタンを押して、撮影距離を合わせます。



3. 画像モニターで被写体を確認します。

4. 録画ボタンを押して撮影します。もう一度押すと、撮影が停止になります。



録画中 ※録画を開始すると、モニター画面に赤い「録画中」アイコン●が点滅します。  
※録画中はパイロットランプが点滅します。

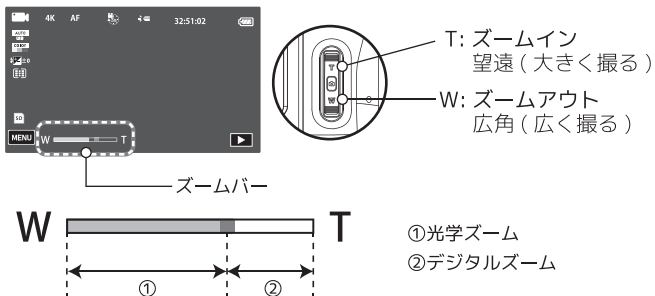
※ 撮影の前に、日付と時刻の設定を行ってください。(→ P.18)

※ 撮影可能時間は、メモリの空き容量に依存します。

◆ 1 ファイル 4GB 未満で生成され、それを超える場合は次のファイルとして保存されます。  
(1 ファイルの目安 4K 30fps : 約 17 分 / FHD 30fps : 約 30 分)

## ズームについて

ズーム操作中はズームバーが表示されます。




※ デジタルズームは、倍率を上げると画質が劣化します。

### ご注意

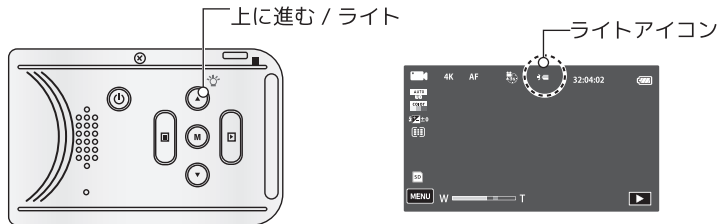
「T/W」ボタンはフォーカスマードで MF を選択した場合は手動でのピントの調整に使用します。フォーカスマードが MF になっている状態ではズーム機能をご利用になれません。ズーム機能をご利用になる場合は、フォーカスマードを AF にしてください。

## ライトについて

撮影環境が暗い場合は、ライトをつけて、明るさを補正します。

ビデオモード ホーム画面のとき、本体操作部の「▲」ボタンを押してライトの ON/OFF を操作します。ON の場合は画像モニターライトアイコン  が表示されます。

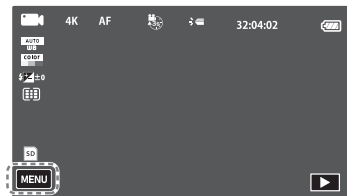
※撮影環境により、LED ライトを使って撮影した画像が白っぽくなる場合があります。




# ビデオのメニュー設定

1. ビデオモードで画像モニターの「MENU」ボタンをタッチすると、撮影設定 / 機能 / 再生画面になります。

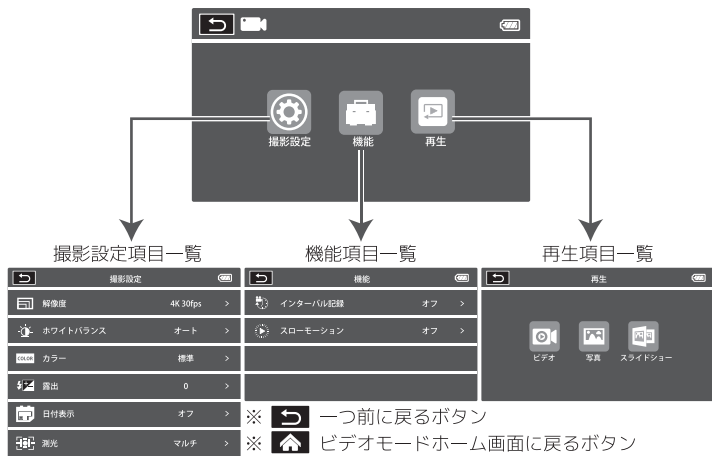
※本体操作部の  ボタンを押すと、撮影設定 / 機能 / 再生画面になります。



2. メニュー項目を選びます。本体操作部の「▲/▼」ボタンを押して、撮影設定 / 機能 / 再生 /  を選択します。メニュー項目の文字が黄色くなったら、本体の録画ボタンを押して選択を確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。

※タッチしながら上下にスライドして、各項目ページを切り換えます。



## 撮影設定項目一覧の詳細



### 解像度

ビデオメニューの設定

ビデオの解像度を設定できます。

4K 30fps 3840x2160 ピクセル

WQHD 30fps 2560x1440 ピクセル

FHD 30fps 1920x1080 ピクセル

HD 30fps 1280x720 ピクセル

FHD 60fps(S) 1920x1080 ピクセル

HD 120fps(S) 1280x720 ピクセル

fps とは 1 秒間のフレーム数です。30fps は 1 秒間に 30 フレーム、60fps は 60 フレーム、120fps は 120 フレームで記録します。テレビ放送は約 30fps です。

**ワンポイント** スポーツなどの動きが速いものは 60/120fps での撮影が向いています。



### ホワイトバランス

ビデオメニューの設定

光源による色の違いを自然な色合いに近付ける調整です。



**AUTO WB** オート：環境にあわせ、カメラのセンサーが自動調整します。



昼光：晴れた屋外に適しています。



曇り：曇天の屋外に適しています。



蛍光灯：蛍光灯照明の環境に適しています。



電球：電球照明の環境に適しています。



### カラー

ビデオメニューの設定

ビデオの色合い（カラー）を設定することができます。



標準



セピア



モノクロ



ビビッド



### 露出

ビデオメニューの設定

露出補正（ビデオの明るさの状態を補正）の設定です。

通常は、0 に設定しますが、-3 から +3 の間で調整できます。

## 日付表示

ビデオメニューの設定

撮影したビデオに撮影した日付と時間を表示します。

オフ ---- 撮影したビデオに日付が表示されません。

オン ---- 撮影したビデオに日付が表示されます。

## 測光

ビデオメニューの設定

被写体の明るさを測ります。



マルチ



中央部重点



スポット

# 機能項目一覧の詳細

## インターバル記録

ビデオメニューの設定

オフ / 1 秒 / 3 秒 / 5 秒の設定が可能です。

設定した記録間隔ごとに1コマが記録され、30コマで1秒のビデオになります。

設定後に録画ボタンを押すと撮影が始まり、もう一度押すと撮影が終了します。

設定時間	撮影時間	記録される時間の目安
1 秒	約1 時間	約2 分
3 秒	約1 時間	約40 秒
5 秒	約1 時間	約24 秒

※音声の記録はできません。

## スローモーション

ビデオメニューの設定

撮影した映像をゆっくり再生できる機能です。オフ / オンの設定が可能です。

スローモーション機能を設定した場合は、解像度がHD 120fps(S)になります。

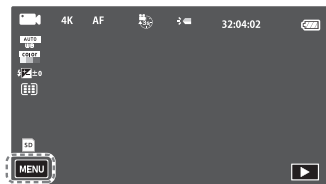
ビデオモード ホーム画面では720P(S)と表示されます。

# 再生項目一覧の詳細

## ビデオの再生

1. ビデオモードで画像モニターの「MENU」ボタンをタッチすると、撮影設定 / 機能 / 再生画面になります。

※本体操作部の **III** ボタンを押すと、撮影設定 / 機能 / 再生画面になります。



2. 本体操作部の「▲/▼」ボタンを押して、撮影設定 / 機能 / 再生の中から再生を選択します。再生の文字が黄色くなったら、本体の録画ボタンを押して選択を確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。



3. 再生項目一覧が表示されたら、本体操作部の「▲/▼」ボタンを押して、ビデオ / 写真 / スライドショーの中から **ビデオ** を選択します。ビデオの文字が黄色くなったら、本体の録画ボタンを押して選択を確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。

### 再生項目一覧





## ビデオの再生

4. 撮影されたビデオのサムネール一覧が表示されます。  
画像モニターに最大 12 コマの小さいファイルが表示されます。



※画像モニターをタッチしながら左右にスライドして、サムネールのページを切り換えます。

5. ズームボタン「W」と「T」を押して赤い枠を移動することができます。  
※画像モニターを直接タッチして操作することができます。
6. ファイルの選択ができれば、本体の録画ボタンを押して、再生画面に入ります。
7. フォトボタンを押すと再生がスタートします。フォトボタンをもう一度押すと、一時停止します。ビデオ再生中の音量はズームの「T/W」で調整します。  
※画像モニターを直接タッチして操作することができます。

### 【ビデオ再生画面】



#### 画像モニターの画面のアイコン

	再生
	前へ / 次へ
	一時停止
	戻る

※再生が始まると、約 5 秒で操作ボタンのアイコンが消えます。表示するには、再度、画面をタッチしてください。

※再生途中で本体の録画ボタンを押すと、そのビデオのスタート画面に戻ります。

■ HDMI ケーブルでテレビに接続すると、画像モニターの画面は消えます。テレビ画面を見ながら、リモコンで操作を行ってください。



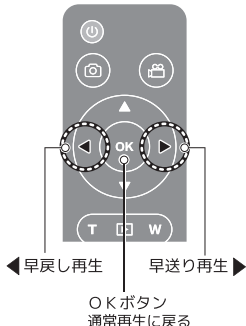
## 早送り再生 / 早戻し再生

再生中は、画面に早送り / 早戻しアイコンが表示されます。

### 《再生中の画面》




### 《リモコン》



## 早送り再生

早送り再生をします。(画像モニターのアイコンまたはリモコンで操作します。)

再生中に  をタッチするごとに 2 倍速 (2X) → 4 倍速 (4X) → 8 倍速 (8X) → 通常で再生します。画面には 2X → 4X → 8X と表示されます。


早送り再生中にカメラ本体のフォトボタン / 画面の  いずれかを押すと通常再生に戻ります。

リモコンの  ボタンを押すと早送り再生を開始します。

早送り再生中にリモコンの OK ボタンを押すと通常再生に戻ります。

## 早戻し再生

早戻し再生をします。(画像モニターのアイコンまたはリモコンで操作します。)

再生中に  をタッチするごとに -2 倍速 (-2X) → -4 倍速 (-4X) → -8 倍速 (-8X) → 通常で再生します。画面には -2X → -4X → -8X と表示されます。

早戻し再生中にカメラ本体のフォトボタン / 画面の  いずれかを押すと通常再生に戻ります。

リモコンの  ボタンを押すと早戻し再生を開始をします。

早戻し再生中にリモコンの OK ボタンを押すと通常再生に戻ります。

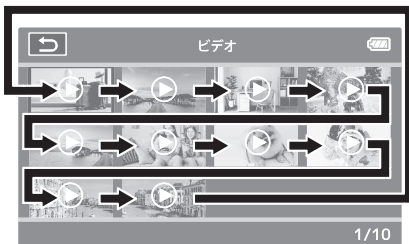
※ 連続再生設定がオン時は、早戻し再生はそのビデオの最初まで戻ったら、次のファイルの通常再生になります。

※ 連続再生設定がオン時は、ビデオ再生中、早送り再生はそのビデオファイルが最後まで終わったら、次のファイルの再生時は通常再生速度に戻ります。

※ 早送り再生 / 早戻し再生から通常再生に戻すと、一瞬 (約 1 秒) 音が大きくなりますが、すぐに元の音量に戻ります。\*プログラムの仕様ですので異常ではありません。

## ビデオの連続再生

連続再生をオンに設定すると、ビデオの再生をスタートしてから、停止するまで保存されている全てのビデオファイルが連続再生されます。



- HDMIケーブルでテレビに接続すると、テレビ画面にはビデオのサムネイルは表示されません。
- 連続再生中に次のファイルに移った際、ファイルの先頭部分に一瞬、再生開始画面のOSDアイコンが表示され消えます。

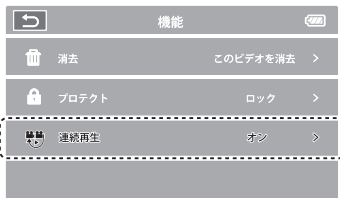
## 連続再生の設定方法



1. ビデオモードで画像モニターのビデオ再生  をタッチします。



2. メニュー  をタッチします。



3. 「連続再生」を選択してオン/オフを設定します。

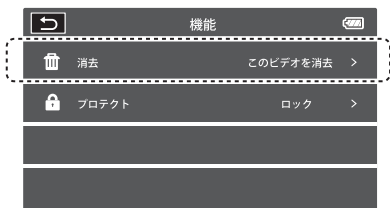
※ 初期設定では連続再生機能はオンになっています。

## ■ビデオを消去する

1. ビデオ再生画面で、**MENU** アイコンをタッチするか本体操作部の「**III**」ボタンを押します。



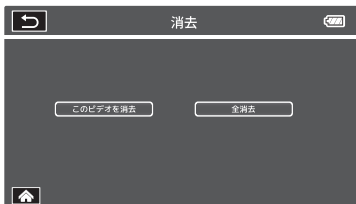
2. 本体操作部の「**▼**」ボタンを押して「消去」を選択し、本体の録画ボタンを押して確定します。 ※画像モニターを直接タッチして操作することができます。



3. 本体操作部の「**▲**」/「**▼**」ボタンを押して、「このビデオを消去」/「全消去」/ **↶** / **🏠** から選択し、本体の録画ボタンを押して確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。

- ※ **↶** 一つ前に戻るボタン
- ※ **🏠** 選択したビデオの再生画面に戻るボタン



4. 本体操作部の「**▲**」/「**▼**」ボタンを押して、「はい」/「いいえ」/ **↶** / **🏠** から選択し、本体の録画ボタンを押して確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。

- ※ **↶** 一つ前に戻るボタン
- ※ **🏠** 選択したビデオの再生画面に戻るボタン

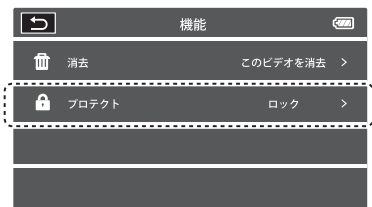
## ■ビデオをプロテクトする

1. ビデオ再生画面で、**MENU** アイコンをタッチするか、本体操作部の「**II**」ボタンを押します。



2. 本体操作部の「**▼**」ボタンを押して「プロテクト」を選択し、本体の録画ボタンを押して確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。

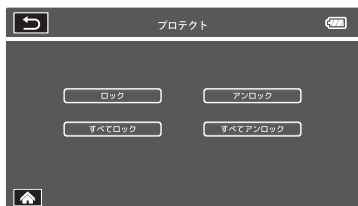


3. 本体操作部の「**▲**」/「**▼**」ボタンを押して、「ロック」/「アンロック」/「すべてロック」/「すべてアンロック」/ **↶** / **🏠** から選択し、本体の録画ボタンを押して確定します。

※ **↶** 一つ前に戻るボタン

※ **🏠** 選択したビデオの再生画面に戻るボタン

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。



4. プロテクトされたファイルには **🔒** アイコンが表示され、サムネイル一覧の一番最後に保存されます。アンロックしたファイルも一番最後に保存されます。

※「すべてロック」と「すべてアンロック」を選択した場合は、実行するのに時間がかかるので、「しばらくお待ちください」と表示されます。





## 写真の再生

→ P38（写真モードの再生項目一覧の「写真の再生」をご参照ください。



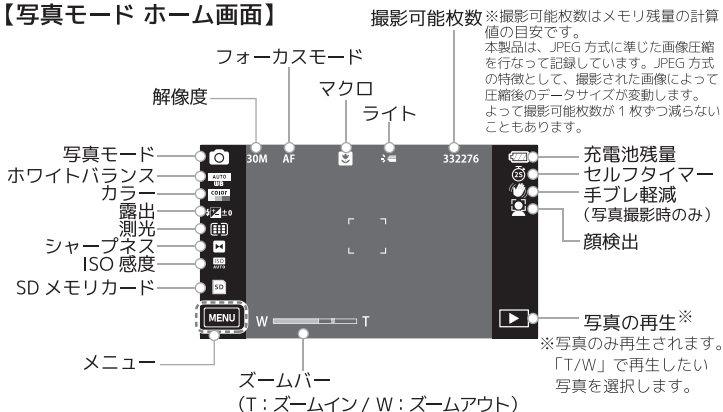
## スライドショーの再生



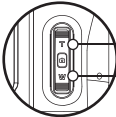
→ P43（写真モードの再生項目一覧の「スライドショーの再生」をご参照ください。

# 写真モード

## 写真を撮る

### 【写真モード ホーム画面】



1. 電源を ON にし、モードボタン **M** を押して写真モード  に切り換えます。
2. 液晶モニターで写真モード  になっていることを確認します。
3. ズームボタンを押して、撮影距離を合わせます。  


T:ズームイン  
W:ズームアウト
4. 画像モニターで被写体を確認します。
5. フォトボタンを押して撮影します。



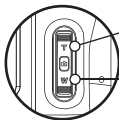
注意

フォトボタンを押した直後、画面が一瞬動かなくなります。その間はカメラが撮影の記録処理をしています。表示が戻るまでカメラをしっかりと固定し、絶対に動かさないでください。  
直後にカメラを動かしてしまうと、画像がブレてしまいます。

※ 撮影可能枚数は、メモリの空き容量に依存します。

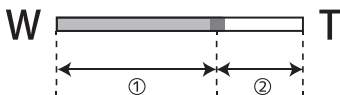
## ズームについて

ズーム操作中はズームバーが表示されます。



T: ズームイン  
望遠 (大きく撮る)  
W: ズームアウト  
広角 (広く撮る)

ズームバー



- ①光学ズーム
- ②デジタルズーム


※ デジタルズームは、倍率を上げると画質が劣化します。

### ご注意

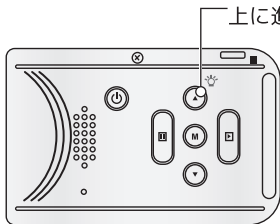
「T/W」ボタンはフォーカスモードで MF を選択した場合は手動でのピントの調整に使用します。フォーカスモードが MF になっている状態ではズーム機能をご利用になれません。ズーム機能をご利用になる場合は、フォーカスモードを AF にしてください。

## ライトについて

撮影環境が暗い場合は、ライトをつけて、明るさを補正します。

写真モードホーム画面のとき、本体操作部の「▲」ボタンを押してライトの ON/OFF を操作します。ON の場合は液晶モニターライトアイコン  が表示されます。

※撮影環境により、LED ライトを使って撮影した画像が白っぽくなる場合があります。



上に進む / ライト




ライトアイコン

# 写真のメニュー設定

1. 写真モードで画像モニターの「MENU」ボタンをタッチすると、撮影設定 / 機能 / 再生画面になります。

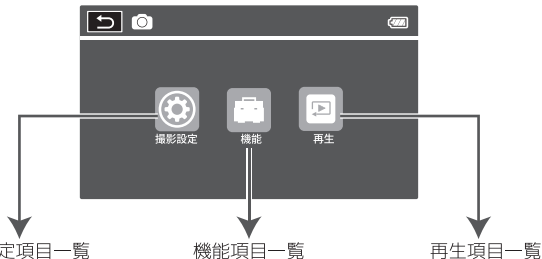
※本体操作部の  ボタンを押すと、撮影設定 / 機能 / 再生画面になります。



2. メニュー項目を選びます。本体操作部の「▲」と「▼」ボタンを押して、撮影設定 / 機能 / 再生 /  を選択します。メニュー項目の文字が黄色くなったら本体の録画ボタンを押して選択を確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することもできます。

※タッチしながら上下にスライドして、各項目ページを切り換えます。



撮影設定	機能	再生
解像度 30M 6400 × 4800 >	セルフタイマー オフ >	ビデオ 写真 スライドショー
ホワイトバランス オート >	手振れ軽減 オフ >	
カラー 標準 >	顔検出 オフ >	
露出 0 >	マクロ オフ >	
測光 マルチ >	連写 オフ >	
シャープネス ノーマル >	日付表示 オン >	
ISO ISO 感度 オート >	※  ホーム画面に戻るボタン	

※  一つ前に戻るボタン ※ 本体操作部  ボタンを押すと一つ前に戻る



# 撮影設定項目一覧の詳細

## 解像度

写真メニューの設定

写真の解像度を設定できます。

30M 6400×4800

24M 5600×4200

20M 5200×3900

16M 4608×3456

12M 4000×3000

10M 3648×2736

8MHD 3840×2160

5M 2592×1944

2MHD 1920×1080

※「M」はメガピクセルの略です。

※ 30M/24M/20M/16M/12M/10M はデジタル補間処理を行います。

## ホワイトバランス

写真メニューの設定

光源による色の違いを自然な色合いに近付ける調整です。



オート：環境にあわせ、カメラのセンサーが自動調整します。



昼光：晴れた屋外に適しています。



曇り：曇天の屋外に適しています。



蛍光灯：蛍光灯照明の環境に適しています。



電球：電球照明の環境に適しています。



## カラー

写真メニューの設定

写真の色合い(カラー)を設定することができます。



標準



セピア



モノクロ



ビビッド

## 露出

写真メニューの設定

露出補正(写真の明るさの状態を補正)の設定です。

通常は、0 に設定しますが、-3 から +3 の間で調整できます。

## 測光

写真メニューの設定

被写体の明るさを測ります。



マルチ



中央部重点



スポット

## シャープネス

写真メニューの設定

写真のシャープネスを調整して、エッジをより鮮明または柔らかくします。  
ソフト / ノーマル / シャープを選択します。

## ISO 感度

写真メニューの設定

フラッシュが使用できない撮影環境で、光源が不足している場合に使用します。  
オート / 100 / 200 / 400 / 800 / 1600 を選択します。

## 写真機能項目一覧の詳細

### セルフタイマー

写真メニューの設定

セルフタイマーを設定します。オフ / 2 秒 / 5 秒 / 10 秒の設定が可能です。  
セルフタイマーの設定後にフォトボタンを押すとカウントダウンが始まります。  
※一度電源がオフになると、この設定はオフになります。

### 手ブレ軽減

写真メニューの設定

手ブレを補正します。

オン ---- 常に手ブレ補正を行います。

オフ ---- 常に手ブレ補正を使用しません。

三脚使用時はオフにすることをおすすめします。

### 顔検出

写真メニューの設定

顔検出をオンにするとカメラが人物の顔を検出し、人物を背景よりも明るく目立つように撮影できます。液晶モニターには緑の枠が人物の顔の上に表示されます。

オン ---- 顔検出を行います。

オフ ---- 顔検出を行いません。

※マスクをしている場合は、顔が検出されない場合があります。

### マクロ

写真メニューの設定

被写体に近づいてクローズアップ撮影するとき 사용합니다。マクロ撮影の推奨距離は約 10cm です。

オン / オフを選択します。

※一度電源がオフになると、この設定はオフになります。

※マクロ設定になってからズームボタン「T/W」を押すと、焦点が合わなくなります。マクロ設定をオフにして、写真モードに戻してからマクロ設定をやり直してください。

### 連写

写真メニューの設定

フォトボタンを一回押すだけで 3 枚の写真を連続して撮影できます。連続撮影をする際は、3 枚目の撮影が終わるまでカメラを動かさないでください。途中でカメラを動かすと写真がブレます。

オン ---- フォトボタンを一回押すと連続した 3 枚の写真が撮影できます。

オフ ---- フォトボタンを一回押すと 1 枚の写真のみ撮影します。

※一度電源がオフになると、この設定はオフになります。

撮影した写真に撮影した日付と時間を表示します。

オフ ---- 撮影した写真に日付と時間が表示されません。

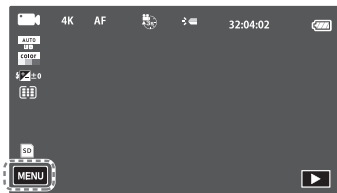
オン ---- 撮影した写真に日付と時間が表示されます。

## 再生項目一覧の詳細

### 写真の再生

1. 写真モードで画像モニターの「MENU」ボタンをタッチすると、撮影設定 / 機能 / 再生画面になります。


※本体操作部の  ボタンを押すと、撮影設定 / 機能 / 再生画面になります。



2. 本体操作部の「▲/▼」ボタンを押して、撮影設定 / 機能 / 再生の中から再生を選択します。再生の文字が黄色くなったら、本体の録画ボタンを押して選択を確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。



3. 再生項目一覧が表示されたら、本体操作部の「▲/▼」ボタンを押して、ビデオ / 写真 / スライドショーの中から  写真を選択します。

写真の文字が黄色くなったら、本体の録画ボタンを押して選択を確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。

#### 再生項目一覧



## 再生項目一覧の詳細

### 写真の再生

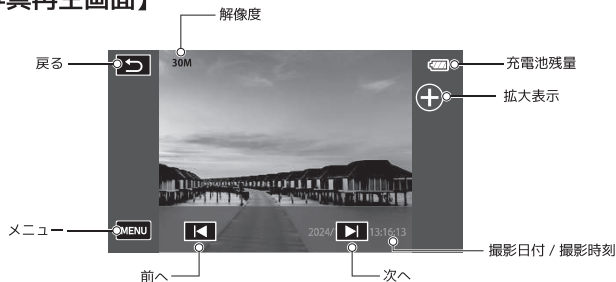
4. 撮影された写真のサムネイル一覧が表示されます。  
画像モニターに最大 12 コマの小さいファイルが表示されます。



※画像モニターをタッチしながら左右にスライドして、サムネイルのページを切り換えます。

5. ズームボタン「W」と「T」を押して赤い枠を移動させて再生するファイルを選択します。  
※画像モニターを直接タッチして操作することができます。
6. ファイルの選択ができたら、本体の録画ボタンを押して、再生画面に入ります。  
※ズームボタン「W」と「T」を押して前の写真及び次の写真へ移動します。


### 【写真再生画面】



画像モニターの画面のアイコン

	拡大表示
	前へ / 次へ
	戻る

※再生画面に入ってから、約5秒で **MENU** / **◀** / **▶** アイコンが消えます。表示するには、再度、画面をタッチしてください。

⊕アイコンを押すと、最大4倍まで拡大表示することができます。画面の⊕アイコンをタッチしてから、本体操作部「▲」/「▼」ボタンを押して拡大/広角します。画面の⊕アイコンをタッチしてから、ズームボタン「T」/「W」を押して拡大/広角することもできます。拡大された状態で、本体操作部の  ボタンを押すと、ファイルの最初画面に戻ります。

- HDMIケーブルでテレビに接続すると、画像モニターの画面は消えます。テレビ画面を見ながら、リモコンで操作を行ってください。

## ビデオの再生

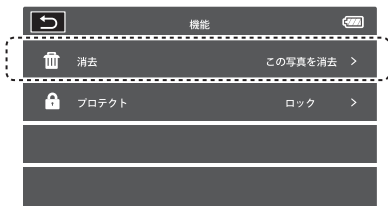
➡ P24 (ビデオモードの再生項目一覧の「ビデオの再生」) をご参照ください。

## ■ 写真を消去する

1. 写真再生画面で、**MENU** アイコンをタッチするか本体操作部の「**III**」ボタンを押します。



2. 本体操作部の「**▼**」ボタンを押して「消去」を選択し、本体の録画ボタンを押して確定します。  
※画像モニターを直接タッチして操作することができます。



3. 本体操作部の「**▲**」/「**▼**」ボタンを押して、「この写真を消去」/「全消去」/  
**↶** / **🏠** から選択し、本体の録画ボタンを押して確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。

- ※ **↶** 一つ前に戻るボタン
- ※ **🏠** 選択した写真の再生画面に戻るボタン



4. 本体操作部の「**▲**」/「**▼**」ボタンを押して、「はい」/「いいえ」/  
**↶** / **🏠** から選択し、本体の録画ボタンを押して確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。

- ※ **↶** 一つ前に戻るボタン
- ※ **🏠** 選択した写真の再生画面に戻るボタン



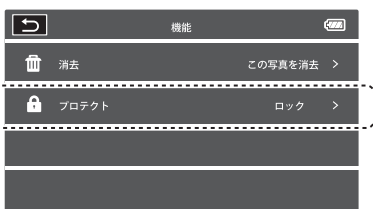
## ■ 写真をプロテクトする

1. 写真再生画面で、**MENU** アイコンをタッチするか本体操作部の「**III**」ボタンを押します。



2. 本体操作部の「**▼**」ボタンを押して「プロテクト」を選択し、本体の録画ボタンを押して確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。

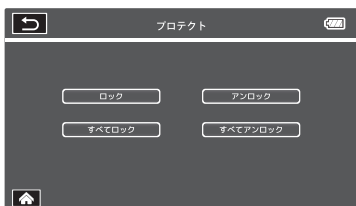


3. 本体操作部の「**▲**」/「**▼**」ボタンを押して、「ロック」/「アンロック」/「すべてロック」/「すべてアンロック」/ **↶** / **🏠** から選択し、本体の録画ボタンを押して確定します。

※ **↶** 一つ前に戻るボタン

※ **🏠** 選択した写真の再生画面に戻るボタン

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。



4. プロテクトされたファイルには **🔒** アイコンが表示され、サムネイル一覧の一番最後に保存されます。アンロックしたファイルも一番最後に保存されます。

※「すべてロック」と「すべてアンロック」を選択した場合は、実行するのに時間がかかるので、「しばらくお待ちください」と表示されます。



## 📺 スライドショーの再生

スライドショーの再生はビデオのサムネイルと写真が再生されます。

1. 写真モードで画像モニターの「MENU」アイコンをタッチすると、撮影設定 / 機能 / 再生画面になります。

※本体操作部の **III** ボタンを押すと、撮影設定 / 機能 / 再生画面になります。



2. 本体操作部の「▲/▼」ボタンを押して、撮影設定 / 機能 / 再生の中から再生を選択します。再生の文字が黄色くなったら、本体の録画ボタンを押して選択を確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。



3. 再生項目一覧が表示されたら、本体操作部の「▲/▼」ボタンを押して、ビデオ / 写真 / スライドショーの中から 📺 スライドショーを選択します。スライドショーの文字が黄色くなったら、本体の録画ボタンを押して選択を確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。

### 再生項目一覧



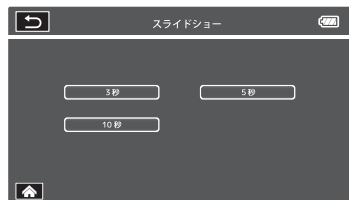
## 📺 スライドショーの再生

4. 直接、画像モニターの **MENU** をタッチするか、本体操作部の「**III**」ボタンを押して、スライドショーの時間設定画面に入ります。



メニュー

5. 本体操作部「▲」/「▼」ボタンを押して、3秒/5秒/10秒 / **◀** / **🏠** の中から選び、選択された時間は文字が黄色く表示されます。本体の録画ボタンを押して確定します。



※画像モニターを直接タッチして操作することができます。


※ **◀** 一つ前に戻るボタン

※ **🏠** 最後に記録されたファイルの再生画面に戻るボタン

6. スライドショーの時間設定が終わったら、**◀** ボタンを選択してスライドショーの再生画面に戻ります。
7. フォトボタンを押してスライドショーの再生を開始します。一時停止したい場合は、フォトボタンを押して停止します。もう一度押すと、再生を続けます。

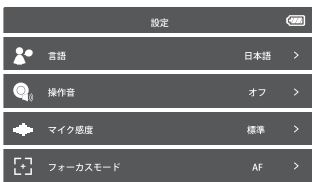
※スライドショーの再生順番：最後に記録されたファイルが一番最初に再生され、二枚目からは記録した日時の古い順に再生されます。



# 設定モード

1. カメラの電源を ON にし、モードボタン **(M)** を押します。
2. 本体操作部「▲/▼」ボタンを押して、設定  を選択すると、設定文字が黄色くなります。本体の録画ボタンを押して確定します。  
※画像モニターを直接タッチして操作することができます。



3. 本体操作部「▲/▼」ボタンを押して、設定したい項目を選択すると、選択された項目の文字は黄色くなります。本体の録画ボタンを押して確定します。  
※画像モニターをタッチしながら上下にスライドして選択します。



- ※  一つ前に戻るボタン
- ※  設定モードの項目一覧に戻るボタン

## フォーカスモードの設定

前ページの1.～2.の操作を行ないます。

3. 本体操作部「▲/▼」ボタンを押して、フォーカスモードを選択すると、選択されたフォーカスモードの文字は黄色くなります。本体の録画ボタンを押して確定します。  
※画像モニターをタッチしながら上下にスライドして選択することもできます。



4. 本体操作部「▲/▼」ボタンを押して、AF または MF を選択します。  
選択された文字は黄色くなります。 ※画像モニターをタッチして選択することもできます。



**AF**

カメラが自動的にピントを合わせます。

**MF**

本体またはリモコンの「T/W」のボタンを押して手動でピントを合わせます。

MF を選択した場合は、「T/W」ボタンでズームの調整はできません。

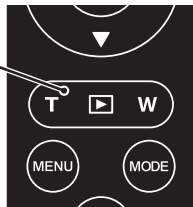
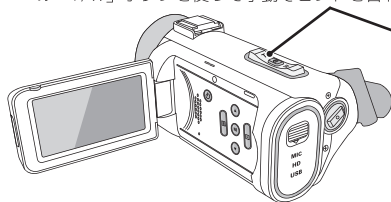
← 一つ前の画面に戻ります。

🏠 設定モードの項目一覧に戻ります。

### フォーカスモード：MFでのピントの合わせ方

フォーカスモードを MF に設定した場合は、本体またはリモコンの「T/W」ボタンを使って手動でピントを合わせます。

《リモコン》



## 設定モード一覧の詳細

本体操作部の「▲/▼」ボタンを押して、設定したい内容を選択すると、選択された内容が黄色く表示されます。「OK」ボタンを押して確定します。

※画像モニターを直接タッチして操作することができます。

### 言語

表示する言語の設定をします。

日本語 / 英語 / ドイツ語 / フランス語 / スペイン語 / イタリア語 / トルコ語 / ロシア語 / ポルトガル語 / オランダ語 / 簡体中国語 / 繁体中国語 / ポーランド語

### 操作音

カメラのシャッター音、ボタン音などのオン / オフを設定します。

### マイク感度

撮影時の内蔵マイクの入力レベルを設定します。

低 / 標準 / 高の中から選択します。

### 電源周波数

室内照明下でよりよく撮影するため、照明の点灯周波数を合わせる設定です。ご使用の地域に合わせて設定します。

50Hz：東日本地域    60Hz：西日本地域

### オートオフ

電源消し忘れ、電池消耗を防ぐオートオフ機能です。

設定した時間内で無操作状態が続くと、電源が自動的にオフになります。

オフ（設定無し）、3分、5分、10分の中から選択できます。

### 初期化

SD メモリカードをフォーマット（初期化）します。SD メモリカードが SD カードスロットにセットされている事を確認してください。

フォーマットすると記録されているすべてデータが消去されるのでご注意ください。プロテクトを設定しているファイルも消去されます。

### 初期設定

ビデオカメラの設定を工場出荷時の初期設定に戻します。

# Wi-Fi モード

◆本製品の無線 LAN (Wi-Fi®) 機能は、日本国内規格に準拠し、認証を取得しています。本機能は日本での利用を前提としていますので日本国外での使用は、その国の電波関連規制等に違反するおそれがあり、弊社ではその一切の責任を負いかねます。

◆無線 LAN (Wi-Fi®) 機器が使用する 2.4GHz 帯は、様々な機器が運用されています。電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などの無線局が運用されています。本製品を使用する前に、近くで他の無線局が運用されていないことを確認してください。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、接続が切断することがあります。

万が一、本製品と他の無線局との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、電波の発射を停止してください。

◆電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。

◆本製品はすべての Android、iPhone 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての対応機器との動作を保証するものではありません。

◆無線 LAN (Wi-Fi®) は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。セキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じた損害に対する責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◆無線 LAN (Wi-Fi®) は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの無線 LAN (Wi-Fi®) のいずれかの使用を中止してください。

◆航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

◆充電機残量表示が赤くなっている場合は、接続できなかつたり、通信速度の低下や切断される場合があります。

◆Wi-Fi 機能を使用する際、本機とスマートフォンの距離は 3m 以内でご使用ください。


2.4DS / OF1

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DSSS と OFDM を採用した無線設備で、干渉距離は 10m 以下です。

# Wi-Fi モードの設定

Wi-Fi 対応機器と連携することで以下の Wi-Fi 機能を使うことができます。  
スマートフォンを使って、離れた場所から本機の撮影・再生操作ができます。

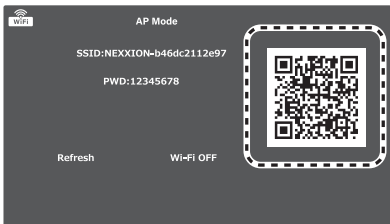
1. カメラの電源を ON にし、モードボタン **(M)** を押します。

2. 本体操作部「▲/▼」ボタンを押して、Wi-Fi  を選択すると、Wi-Fi 文字が黄色くなります。本体の録画ボタンを押して確定します。  
※液晶モニターを直接タッチして操作することができます。



## 3. ▶ iPhone をご利用の場合

画面の QR コードを読み込んで、VD Cam アプリをダウンロードします。



## ▶ Android をご利用の場合

下記の QR コードを読み込んで、VD Cam アプリをダウンロードします。



アプリケーションストアで直接「VD Cam」を検索して、アプリをダウンロードすることができます。

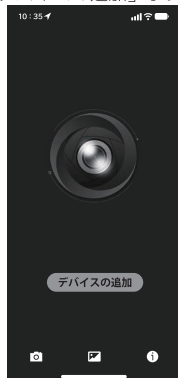


VD Cam

※VD Cam アプリは他の機器との共用アプリですので、本機にない操作内容が含まれます。



4. 「デバイスの追加」ボタンを押します。 5. この画面になったことを確認します。



6. 設定のWi-Fi一覧に戻り、「NEXXION-〇〇〇〇〇」を選択します。  
初期のパスワード：12345678を入力して接続します。

表示例) NEXXION-[b46dc213f84e] ← 番号は同じ機種でも個々に異なります。

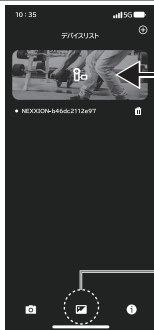
※iOSの場合は、「ローカルネットワーク」を許可しないと、繋がらない場合があります。

※写真ライブラリにアクセスを許可しないと、繋がらない場合があります。

※接続ができない場合は、「手動接続」を選択して手動で設定を行ってください。

7. アプリに戻ります。

※Wi-Fiでスマートフォンに繋がった場合、ズーム機能以外の操作はスマートフォンのアプリで操作します。



### 既に登録済みのデバイスの再度接続方法

既に登録済みのデバイスを再度接続したい場合は、ビデオカメラ側でWi-Fiモードを選択し、スマートフォンのアプリで登録済みのWi-Fi名称「NEXXION-〇〇〇〇〇」をクリックしてリモート操作時のホーム画面に入ります。

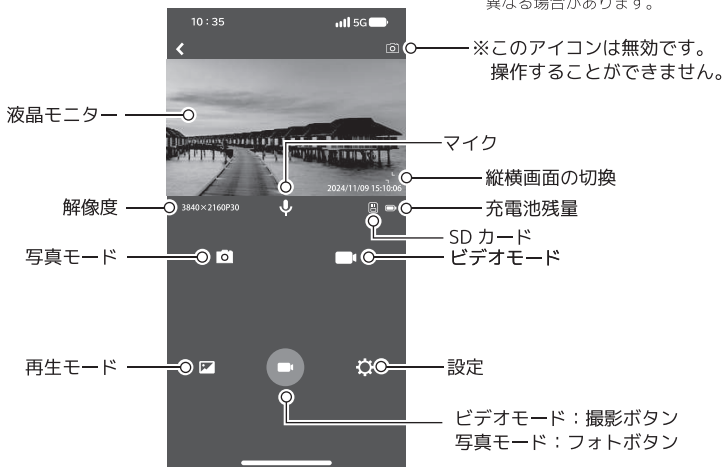
※Wi-Fi名称を変更した場合は、デバイスの追加から新たに接続する必要があります。

### ローカルアルバム

※ローカルアルバムに保存されたファイルは一時保存になりますので、スマートフォンのアルバムに保存してください。

# Wi-Fi モードの使用

【リモート操作時のスマートフォンのホーム画面表示】 \*アプリの画面はソフト更新により異なる場合があります。



※ Wi-Fiモードでご使用になる場合、ズーム機能はカメラ本体の「T/W」ボタンとリモコンの「T/W」を押して操作を行います。

## ビデオ撮影

アプリのホーム画面で ビデオモードボタンをタッチし、撮影ボタン を押して撮影を開始します。撮影中はスマートフォンの画面とカメラの画像モニターには赤い が点滅します。 ボタンを押して撮影を停止します。

※Wi-Fiモードでビデオ撮影中、電波状況によりスマートフォンの画面の映像が乱れる場合があります。保存されたビデオデータには影響がありません。

## 写真撮影

アプリのホーム画面で 写真モードボタンをタッチし、フォトボタン を押して写真撮影をします。


## Wi-Fi モードの終了

Wi-Fi モードを終了する場合は、ビデオカメラ本体の録画ボタンまたはリモコンの「ビデオモード」ボタンまたは、「OK」ボタンを押してください。

## ご注意


Wi-Fi モードで、本体及びリモコンの「録画ボタン / OK ボタン」を押すと、Wi-Fi モードを終了します。  
ビデオを撮影する場合は、スマートフォンのアプリで操作してください。

## 再生する

1. アプリのホーム画面で  再生モードボタンをタッチすると、SD カードに保存されているビデオや写真が表示されます。

2. 再生したいビデオや写真を選択します。



一度に数枚の写真やビデオを消去およびダウンロードをする場合は  アイコンをタッチして選択します。

※  ダウンロード

※  消去


3. 再生画面でビデオや写真を選択して再生します。

※  ダウンロード

※  消去


※ダウンロードするにはカメラのアクセスを許可する必要があります





ビデオ再生中、この  アイコンを押すと、スクリーンショットを撮り、写真としてスマートフォンのアルバムに保存されます。

※Wi-Fiモードでスマートフォンのビデオを再生する場合、電波状況によりビデオが途切れたり止まったりすることがあります。  
保存されたビデオデータには影響はありません。スマートフォンにダウンロードするかパソコンに保存して再生してください。

## ダウンロードの仕方

ダウンロードアイコン  をタッチすると、そのファイルがダウンロードされます。ダウンロードされたファイルはスマートフォンのアルバムとアプリのローカルアルバムに保存されます。




 ダウンロード 

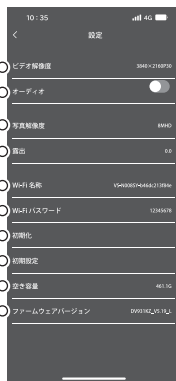
= ローカルアルバムのファイルを消去する前に =

ローカルアルバムに保存されたファイルを消去すると、スマートフォンのアルバムに保存された同ファイルも消去されます。消去を行なう前に、パソコンや記録メディアに保存してください。

## 設定

1. アプリのホーム画面で  設定ボタンをタッチして機能設定をします。
2. 以下の機能の設定をします。

- ①ビデオ解像度
- ②音声
- ③写真解像度
- ④露出
- ⑤Wi-Fi 名称
- ⑥Wi-Fi パスワード
- ⑦初期化
- ⑧初期設定
- ⑨空き容量
- ⑩ファームウェアバージョン



※アプリの画面はソフト更新により異なる場合があります。

- ①ビデオ解像度----- P22 をご参照ください。
- ②音声----- 録画する際、音声のオン / オフを設定します。
- ③写真解像度----- P34 をご参照ください。
- ④露出----- P22/34 をご参照ください。
- ⑤Wi-Fi 名称 ----- Wi-Fi 名称を変更することができます。
- ⑥Wi-Fi パスワード----- Wi-Fi パスワードを変更することができます。
- ⑦初期化----- P47 をご参照ください。
- ⑧初期設定----- P47 をご参照ください。
- ⑨空き容量----- 現在ご使用になっている SD カードの使用可能な容量です。
- ⑩ファームウェアバージョン ----- 現在のビデオカメラのファームウェアのバージョンです。

スマートフォン用アプリ『VD Cam』の最新情報および機能詳細は下記のアドレスよりご覧いただけます。

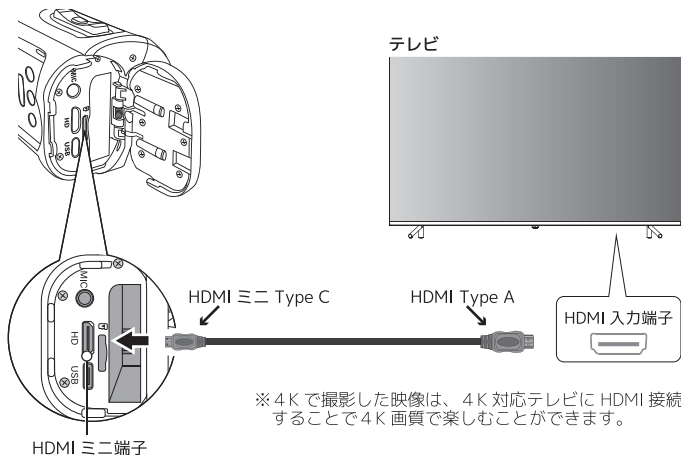
<http://www.nexxion.jp/support/vdcam/>

※VD Cam アプリは他の機器との共用アプリですので、本機にない操作内容が含まれます。

# テレビにつないで見る

●付属の HDMI ケーブルを使ってテレビとカメラを接続します。

1. カメラ側の HDMI ミニ端子とテレビの HDMI 入力端子を HDMI ケーブルで接続します。  
※テレビの端子の位置や入力切換の方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。



2. テレビの入力を外部入力に切り換えます。  
テレビ側で操作してください。

3. 映像を再生します。  
カメラのリモコンで操作してください。

※ HDMI ケーブルでテレビに接続すると、カメラの画像モニターの画面は消えます。  
テレビ画面を見ながら、リモコンで操作を行ってください。

※ HDMI ケーブルでテレビに接続すると、テレビ画面にはビデオや写真のサムネイルは表示されません。

※ HDMI ケーブルでテレビに接続した場合、写真再生画面で拡大表示  $\oplus$  が表示されますが、テレビとの接続時は操作できません。  
(カメラ本体の画像モニターで写真をご覧の際には拡大が可能です。)

※ HDMI ケーブルでテレビに接続した場合、ビデオ再生 / 写真再生画面から再生メニューに戻りたい時は、リモコンの MODE ボタンを押し、ビデオモードまたは写真モードのアイコンを選択して操作してください。

# パソコンへの取り込み

## 取り込みの手順

### ⚠ 注意

ファイルを取り込む際には、以下の注意事項を必ず守ってください。

- リムーバブルディスクからコピーを行なっているとき（ファイル取り込み時）は、SD メモリカードを絶対に抜かないでください。
- 本機以外の他機器で記録したビデオ、写真ファイルは、本機で再生できない場合があります。
- リムーバブルディスク内にあるフォルダおよびファイルの名前は、パソコンで変更しないでください。
- リムーバブルディスクをパソコンでフォーマットしないでください。
- リムーバブルディスク内にあるデータファイル（動画等）は、SD メモリカードに保存されているデータファイルです。このフォルダにあるデータを削除してしまうと、SD メモリカードに保存されているデータファイルが消去されます。

※ リムーバブルディスクの名称は、お使いのパソコンの環境により、名称が異なる場合があります。それらしいドライブを開いてみてください。

1. ビデオカメラの電源を ON にします。
2. USB ケーブルでビデオカメラとパソコンを接続します。
3. 液晶モニターの「PC 接続」を選択し、「OK」ボタンを押して確定します。
4. 接続したら、以降はパソコン側で操作します。自動的にリムーバブルディスクとして開かない場合は、「マイコンピュータ」または「PC」からリムーバブルディスクを選択して開いてください。



USB ドライブ (F:)

※ 空き領域は SD メモリカードの容量によって異なります。

5. リムーバブルディスクをクリックしてファイルを表示します。ファイルは HDV のサブファイルに保存されます。HDV をクリックすると、ビデオは「Movie」の中、写真は「Photo」の中に保存されています。
6. ファイルをコピーして、選択したフォルダーまたは場所に貼り付けることができます。

※ PC カメラとして使用したい場合は、USB ケーブルでビデオカメラとパソコンを接続した際、「PC カメラ」を選択します。

パソコンに接続する場合、以下の OS 環境が必要です。

### Windows 7 以降のコンピュータを対象とします。

プロセッサ (Processor) : Intel Core i5 以上

メモリ (Memory) : 8GB 以上

グラフィックスカード (Graphics card) : ビデオ メモリ 4 GB 以上

グラフィックスカードのビット幅 (Graphics card bit width) : 256Bit 以上

GPU 周波数 (GPU frequency) : 1100MHz 以上

ハードディスク (Hard disk): 残量 10GB 以上

### Mac の場合

macOS Big Sur バージョン 11.7.6

macOS Monterey バージョン 12.7.2

※以上のパソコンの OS 環境でもうまく接続できない場合があります。  
全ての動作を保証するものではありません。



# 故障かな…と思ったら

## トラブルシューティング

使用方法を間違えると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

### 【ビデオカメラ操作時のトラブル】

#### Q. ビデオカメラの電源が入りません。

- A. ① 充電電池の装填方向が誤っている可能性があります。「充電電池をセットする」(→P.13)の手順に従い、正しく充電電池をセットしてください。
- ② 充電電池の残量がない可能性があります。充電電池を充電してください。充電できない場合は充電電池を新しいものにお取り替えください。

#### Q. ビデオカメラの電源が突然切れます。

- A. ① 充電電池の残量が少ない可能性があります。充電電池を充電してください。満充電しても電池残量が少ない場合は充電電池を新しいものにお取り替えください。
- ② 「オートオフ機能」(→P.47)が働いた可能性があります。再度電源ボタンを押して電源をONにしてください。

#### Q. 撮影できません。

- A. SDメモリーカードの空き容量がなくなった可能性があります。必要なビデオと画像データをパソコンに取り込んだ後、メモリから消去してください。

#### Q. 画面の色合いや明るさが変わったり、画面に横帯が出ます。室内で画像モニターがちらつきます

- A. ① 蛍光灯、ナトリウム灯、水銀灯などの照明下で撮影すると画面の色合いや明るさが変わったり、画面に横帯が出たりしますが、故障ではありません。
- ② 電源周波数の設定を行ってください。(→P.47)

#### Q. 顔を検出できません。

- A. ① サングラス、帽子や前髪などで顔の一部が隠れている可能性があります。なるべく顔全体が見えるようにしてください。
- ② 撮影したい人物の顔が、構図内で小さすぎた可能性があります。顔が大きく写るように撮影距離を調整してください。
- ③ 人物の顔が暗くなっている可能性があります。明るい条件で撮影してください。
- ④ 人物の顔が横向きまたは斜めに傾いている可能性があります。顔が正面を向いているほうが検出しやすいです。

#### Q. 選択したビデオや写真が消去できません。

- A. ファイルがプロテクトされている可能性があります。ファイルのプロテクトを解除してから消去してください。

## 【パソコン接続時のトラブル】

### Q. リムーバブルディスクとしてパソコンに認識されません。

- A. ①USB ケーブルの接続ができていない可能性があります。しっかりと再接続してください。また、USB ケーブルは USB ハブや拡張 USB ボードで接続した場合、正確に動作しない場合があります。
- ②動作対象以外のパソコン OS を使用している可能性があります。

### Q. リムーバブルディスクが見当たりません。

- A. リムーバブルディスクの名称は、お使いのパソコンの環境により、名称が異なる場合があります。それらしいドライブを開いてみてください。

### Q. パソコンに接続したのに動画や画像が取り込まれていません。

- A. 接続後、[リムーバブルディスク]→[HDV]→[Movie/Photo] の順にフォルダをダブルクリックして開きます。[Movie] 内に撮影したビデオファイル、[Photo] 内に撮影した写真ファイルが保存されていますが、この状態では SD メモリーカードの中のデータが見えているだけで、パソコンの取り込みが完了したわけではありません。[HDV] の中のファイルを選択し、パソコンの任意の場所にコピーすれば、取り込みは完了です。

### Q. ソフトウェアを使用してファイルの取り込みをしたが、カメラの接続解除ができません。

- A. 取り込みに使用したソフトウェアを終了させてから、[タスクトレイ]にある [ハードウェアの取り外し] アイコンをダブルクリックし、接続を解除してください。ソフトウェアを先に終了しないと、「安全に取り外すことができます」というメッセージは表示されず、接続を解除できません。

# アイコンの一覧



ビデオモード

ホワイトバランス



オート



風光



曇り



蛍光灯



電球

測光



マルチ



中央部重点

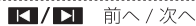


スポット

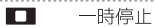
露出



再生



前へ / 次へ



一時停止



戻る



早送り再生



早戻し再生



音量



SD カード

ズームバー



マクロ



顔検出



連写



スローモーション



写真モード

ビデオ解像度

4K WQHD 1080P 720P  
1080P(S) 720P(S)

写真解像度

30M 24M 20M 16M 12M  
10M 8M(HD) 5M 2M(HD)

カラー



標準



セピア



モノクロ



ビビッド

インターバル記録



1 秒



3 秒



5 秒

充電電池残量



シャープネス



ソフト



ノーマル



シャープ

セルフタイマー



2 秒



5 秒



10 秒

IOS 感度



AUTO



100



200



400



800



1600



ライト



プロテクト



手ブレ軽減

# 製品仕様

品名 / 型番	4K デジタルムービーカム / FV-4K800	
撮影素子	1/2.8 型 CMOSセンサー	
有効画素数	829万画素	
ビデオ (動画) 解像度	UHD(4K):3840×2160(30fps)、WQHD: 2560×1440(30fps)、 FHD(1080P): 1920×1080(30/60fps)、 HD(720P): 1280×720(30/120fps)	
写真 (静止画) 解像度	8MHD (3840×2160)、5M (2592×1944)、 2MHD (1920×1080)	
	デジタル補間処理	30M (6400×4800)、24M (5600×4200)、 20M (5200×3900)、16M (4608×3456)、 12M (4000×3000)、10M (3648×2736)
ズーム倍率	光学ズーム 10 倍 (総合ズーム倍率 40 倍 / デジタルズーム 4 倍)	
画像モニター	3.0 インチ IPS液晶 タッチパネル	
F 値	F/3.4-3.8 f=4.9-49mm	
焦点距離	(35mm フィルム換算) 33 ~ 330mm	
露出補正	-3.0EV ~ +3.0EV	
ISO 感度	自動 /100/200/400/800/1600	
手ブレ補正	電子式手ブレ軽減	
Wi-Fi	IEEE802.11 b/g/n 準拠 2.4GHz 帯	
記録形式	動画 : MP4、静止画 : JPEG	
記録メディア	micro SD メモリカード 512GB まで (スピードクラス 10 以上)	
連続使用時間	連続動画撮影時間 (4K) : 約 150 分	
充電電池	リチウムイオン二次電池 (BP-29M) DC3.7V 2900mAh	
充電時間	約 6 時間	
本体外形寸法	約 73 (W) × 146 (D) × 71 (H) mm (突起部及びグリップベルトを含まず)	
本体質量	約 480g (充電電池装填時)	
付属品	充電電池 (2)、リモコン (1)、HDMI ケーブル (1)、USB ケーブル (1)、 USB AC アダプター (1)、ポーチ (1)、レンズカバー (1)、 リモコン用単四形乾電池 (2)、取扱説明書 (1)、保証書 (1)	

# アフターサービスについて

## 【保証書を必ずご確認ください】

製品に付属しております保証書については、必ず「お買上げ日」と「販売店名」の記入があることを確かめてからお買い上げ店よりお受け取りください。

また、内容をよくお読みのうえ、保証書と製品本体の製造番号をお確かめいただき、大切に保管してください。

保証期間はご購入日から1年間です。保証書を紛失された場合や保証書に「お買上げ日」や「販売店名」の記入がない場合は保証の対象外となります。ご了承ください。

## 【修理をご依頼される場合】

本書のP.58の『故障かな・・・と思ったら』に従い症状を確認いただき、それでも症状が改善されない場合は、お買い上げの販売店もしくはネクシオンサポートセンターにご相談ください。

- 保証期間中は保証書の規定に従って、修理させていただきます。
- 保証対象品は本体のみとさせていただきます。
- 保証期間を過ぎていたり、または無償修理の対象外のトラブルについては、修理可能な場合、ご希望により有償にて修理させていただきます。
- 補修部品については、有償・無償に関わらず、修理の際に変更されることがあります。

<修理を依頼されるときのご準備いただきたい内容>

- ・ご住所／ご氏名／お電話番号
- ・製品名／型番／お買上げ日／お買い上げ店
- ・故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

## 本製品に関するお問い合わせおよび修理に関するお問い合わせ



ネクシオン サポートセンター

TEL 0570-022336

<受付時間> 10:00~17:00 (土日祝日、年末年始、当社休業日を除く)

<住所> 〒339-0011 埼玉県さいたま市岩槻区長宮223番地1

<E-mail> support@nexxon.jp

- 本製品に関するお問い合わせおよびサポートについては日本国内のみとさせていただきます。
- 本製品ならびに本書は、改善のため予告なく変更する場合がございます。
- 本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本書の取り扱い説明にある撮影画像は、機能をご理解いただくためのハメ込み画像です。
- 弊社では常に製品の改善を行っており、お買い上げの時期によっては、同一製品の中にも多少差が生じる場合があります。ご了承ください。
- 本書の内容の一部、または全ての無断転載を禁じます。
- 本製品の仕様、故障によって生じた直接および間接の損害につきましては当社はその責任を負わないものとします。
- すべてのSDメモリーカードの動作を保証するものではありません。また、SDメモリーカードに記録したデータの損失については当社はその責任を負わないものとします。
- 本書の落丁、乱丁があった場合はお取り替えいたします。  
お買い上げの販売店またはネクシオンサポートセンターまでご連絡ください。

## ■個人情報の取扱いについて

弊社ではお客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、確認などに利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。



17001973(07)

株式会社 Freedom



**発売元：株式会社 Freedom**

©2024 Freedom Co., Ltd. All right reserved.

FVK80001 (2024.11)